

# 皆満寺通信

第33号

## 法語

經教はこれを譬えるに鏡の如し  
しばしば読み、しばしば訪ぬれば  
智慧開發す  
善導大師「觀經疏」

### 法語に思う

お経をお勤めすることを「お経を頂く」とか「お経さんをちょうだいする」ということがあります。皆様は聞いたことがおありでしょうか。

お経は「あがる」と表現されることも多々ありますが、真宗の伝統では「あがる」と表現することよりも「いただく」ということが大切にされてきました。それはこの善導大師のお言葉によるもののように思います。

親鸞聖人はこの善導大師をととても大切にされています。そのことは、お正信偈に「善導独明仏正意」と「善導大師ただお一人が仏の本当に意図することを明らかにしてくださった」と讃嘆しておられることから受け取ることができるのではないのでしょうか。

お経さまは鏡であると善導大師は仰います。鏡は私の姿を映します。私を知るためのものであると仰るのです。

私とはいったい何者なのか。そのことを訪ねるのであると。そして智慧によって世界が開かれてくるのだということでないのでしょうか。

## 本年度の報恩講について

コロナ禍にありながら昨年の報恩講もほぼ例年どおりにお勤めすることができました。ひとえに皆様方のご理解と変わらぬご支援の賜物と感謝申し上げます。また、御礼と報告が遅れましたことお詫び申し上げます。

さて、今年度も昨年同様に感染対策を講じてお勤めさせていただきたく思います。今年もご先達のお念仏申されたお姿を偲び、先に生まれし方のお導きに順い、先を訪いたく思います。

### ご注意ください

緊急事態宣言の発令等は考えにくいので基本執行予定ですが、住職家族に感染者、濃厚接触者が認められた場合は、本堂や庫裏は生活圏内にあるので執行中止といたします。

なお、その際は郵便物でご案内する時間的な猶予がないと思われますので、ホームページ及びTwitter上でのお知らせとさせていただきます。宜しくお願い致します。

## 令和3年度皆満寺報恩講日程

|           |       |     |
|-----------|-------|-----|
| 11月13日(日) | 午前9時半 | 初日中 |
| 11月13日(日) | 午後1時  | 大逮夜 |
| 11月14日(月) | 午前9時半 | 満日中 |
| 11月14日(月) | 午後1時  | お浚い |

14日(月)の午後には法話はありません

### 日ごとの地域分けのご協力を

本年も地域分けのご協力を頂いて勤めさせていただきます。ご不便を強いますが、よろしく願いいたします。

13日 馬場 下門 小迎 玉西 大足  
原田 富貴新田 町外

14日 中山 市場 北山 上ヶ 玉東  
緑 東大高 富貴市場 町外

ご都合の合わない方は  
ご無理のなきように願います

13日午前が混み合います

午後でもよい方はご検討下さい

※本堂は換気のため建具はほぼ全開に  
なると思われます。寒さ対策としてひ  
ざ掛け等お持ち寄り下さい。

### 報恩講志のお願い

お一人様2,000円以上

本年も皆様のお力添えを頂戴してお勤  
めさせていただきたく存じます。何卒  
報恩講ご懇志へのご協力の程宜しく御  
願い申し上げます。

### 感染対策へのご協力をお願い致します

- ① 入堂前に検温、手指の消毒をしてお  
入りいただきます（発熱等風症状の  
ある方は参詣をご遠慮ください）
- ② 参詣の際はマスク着用を願います
- ③ 堂内の飲食はお控えください
- ④ お斎はお持ち帰りいただきます
- ⑤ 参詣者名簿作成にご協力ください
- ⑥ 本堂内は座席を40席程度に制限  
させていただきます。

ご不便をおかけしますが  
よろしくお願いいたします

### ご法話のご案内

13日（土） 午前/午後

鯖江市 護国寺新門 藤原智之師

14日（日）（午前のみ）

稲沢市 善慶寺住職 住田 昭信師

### 日程

11月13日(日)

午前9時半 「初日中」

「御文」  
仏教讃歌  
「法話」

午後1時 「大逮夜」

「御伝鈔」  
「法話」

午後3時半 終了

11月14日(月)

午前9時半 「満日中」

「御伝鈔」  
仏教讃歌  
「法話」

午後1時半 「お<sup>ら</sup>浚い」

「御文」

午後2時 終了

# 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年 立教開宗八百年慶讃法要

ご懇志のお願い

おひとり様 三千円 (一律)

前号にてご案内させて頂きました  
2023 年春にお勤まりになる慶讃法要  
ご懇志を報恩講志と同時にご依頼申し  
上げ勧募させて頂きたく存じま  
す。何卒宜しくお願い致します。



## 皆満寺 宗祖親鸞聖人七百五十回 御遠忌法要

テーマ

「手渡されたお念仏」  
～親鸞聖人の教えを次の時代に～

2024 年 5 月 執行

ご本山の御遠忌から 13 年、いよいよ  
皆満寺として宗祖七百五十回御遠忌  
法要をお勤めさせて頂くことが決定い  
たしました。雅楽が奏でられる伝統的  
な厳かな法要と、マルシェなど記念イ  
ベントの企画を予定しています。

お経や教えは鏡です。お経や教えを  
頂くということは言い換えれば「自分  
を知り、自分に会い、私を受け止めて  
いく」ということだと思います。

お寺がそんな場所としてあり続ける  
ことを願い、御遠忌法要をお勤めさせ  
ていただきたく思います。何卒よろし  
くお願いいたします。

## お願い 本堂使用冥加金について

現在、本堂を会場にご法事をいただ  
く場合、会場冥加金 1 万円のご協力の  
お願いをしています。15 年前の本堂  
改修を機に、堂宇や境内の保全等へ  
のご協力として総代会で決定し、皆様に  
御願い申し上げていることあります  
ので、何卒ご理解とご協力のほどお願  
いいたします。

## 定例会のご案内

～さんかの会～

讃歌と仏語を楽しむ会  
毎月第 2, 第 4 金曜日

～皆画の会～

絵と仏語、折り紙の会  
毎月第 1 金曜日 (第 3 又は第 5 に変更の場合有り)

どちらも午後 1 時半から 4 時頃まで

会費 : 1 回 100 円 (おかし代)

どなた様もお気軽にご参加下さい

その他

満たんヨガ

毎月最終月曜日

午後 7 時半から 9 時まで

講師 新美成果さん

参加費 1, 000 円 (高校生以上)

※中学生以下のお子さま一人は無料

二人以上 1, 000 円 (何人でも)

但し保護者同伴のこと

南無阿弥陀仏

人と生まれたことの意味をたずねていこう

## 令和5年度 行事予定表

| 法要・行事           | 月 日・時刻           |
|-----------------|------------------|
| 修正会             | 1月 1日(日)10:00～   |
| 春の彼岸会           | 3月21日(火)10:00～   |
| 永代経             | 6月 10日(土)10:00～  |
| サマー寺子屋<br>夏の花祭り | 7月 22日(土)10:00～  |
| 盂蘭盆会            | 8月13日(日)～15日(火)  |
| 秋の彼岸会           | 9月23日(土)10:00～   |
| 納骨総経            | 10月 21日(土)10:00～ |
| 報恩講             | 11月13日(月)14日(火)  |
| 本山納骨            | 調整中              |
| 除夜の鐘            | 12月31日(日)23:45～  |

## 令和5年度 年忌法要表

| 年忌法要      | 還 浄 年   |
|-----------|---------|
| 1 周 忌     | 令和 4 年  |
| 3 回 忌     | 令和 3 年  |
| 7 回 忌     | 平成 29 年 |
| 1 3 回 忌   | 平成 23 年 |
| 1 7 回 忌   | 平成 19 年 |
| (2 3 回 忌) | 平成 13 年 |
| 2 5 回 忌   | 平成 11 年 |
| (2 7 回 忌) | 平成 9 年  |
| 3 3 回 忌   | 平成 3 年  |
| (3 7 回 忌) | 昭和 62 年 |
| 5 0 回 忌   | 昭和 49 年 |

**ご法事は朱蠟、打敷、焼香のご準備を**  
**※HPのWEB忌日表もご活用下さい**  
 (ご命日を入力→年忌年ご確認)

## 【後書き】

★来年4月8日(土)の慶讃法要団体参拝、皆満寺として引率者である住職を含めてわずか20席、この地区のお祭りと重なってしまっていますが、皆さん是非ご検討ください。年明けになりましたら募集させていただきますが、是非にという方、おられましたらお問い合わせください。☆無事に書院の改修工事も終わり、残すは茶室の改修のみとなりました。外構工事はこれから始まるので、まだまだかかりますが、11月以降にはご法事などの際には控室などもご利用いただけるようになります。★年末大晦日の除夜の鐘は23時45分から。コロナ禍で人出の少ない大晦日が続いていますが、これまで通り数の制限なく皆様に撞いていただけます。お出かけの際にはお立ち寄りください。☆蓮如上人の言葉に「年の初めを祝えども、南無阿弥陀仏のこころ忘るな」というものがあります。つい、忘れがちですが、年の初めのお念仏もお忘れなくお勤めください。年始のお勤め(修正)会は元旦の午前10時からです。皆様のご参詣をお待ち申し上げます。

「皆満寺通信」 第33号

2022年10月20日発行

〒470-2339

愛知県知多郡武豊町下門137

真宗大谷派 皆満寺

住職 永尾圭吾

TEL 0569-72-0435

FAX 0569-72-0740

URL <http://www.kaimanji.or.jp>

Mail [jinguzan-137@kaimanji.or.jp](mailto:jinguzan-137@kaimanji.or.jp)